

## 経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられる

## 様の入院計画表

(患者ID: \_\_\_\_\_)

)平成

年

月

日

岡山赤十字病院

病棟 (6階南)


泌尿器科

主治医

竹中皇・佐古智子・榮枝一磨・笹岡丈人

受け持ち看護師

患者様署名(代理人署名)

日付	入院時から手術前々日	手術前日	手術当日		手術後1日目	手術後2~3日目
	月 日	月 日	手術前	手術後	月 日	月 日・日
達成目標	・手術の説明を受け、不安や疑問な点が質問できる。			・尿に異常がない。		・退院できる。
説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>入院生活、手術について看護師が説明します。下記の必要物品を準備してください。</li> <li>バスタオル 1枚</li> <li>T字帯 1枚</li> <li>ティッシュペーパー</li> <li>麻酔科医の手術前の訪問があります。</li> <li>手術室看護師の手術前の訪問があります。</li> <li>薬剤師の手術前の訪問があります (手術中使用する薬剤あれば)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>家族の方は、手術中、病室あるいはデイルームでお待ちください。</li> <li>手術直後、主治医より家族の方に、手術についての説明があります。</li> </ul>			退院 (状況により、退院予定が変更になることがあります。) <ul style="list-style-type: none"> <li>今後の日常生活について、主治医・看護師がお話します。</li> </ul>
検査			・血圧、脈拍、体温を測ります。	・血圧、脈拍、体温を測ります。	・朝、体温、脈拍を測ります。	
処置薬剤		爪きりをして下さい	<ul style="list-style-type: none"> <li>10時頃より点滴をします。(午後より手術の場合)</li> <li>手術衣(お持ちします)に着替え</li> <li>T字帯をつけてください。</li> <li>_____時_____分頃、手術室へ行きます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>点滴(500ml)を2本します。</li> <li>痛みや尿管の違和感が強い場合、鎮痛剤を投与します。</li> </ul> *手術中に膀胱内へ治療薬を注入することがあります。その場合は一定時間尿が流れないように管を止めておきます		
安静度	・自由です。			<ul style="list-style-type: none"> <li>ベッド上で過ごしてください。</li> <li>頭は起こさないでください。(夕食時のみ坐位可)</li> </ul>	・朝の回診の後より自由です。	
排泄	・トイレへ歩いて行ってください。			<ul style="list-style-type: none"> <li>尿管が入ります。</li> <li>排便は、床上で便器を使用し行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術後1~2日目に尿管が抜けます。</li> <li>トイレへ歩いて行ってください。</li> </ul>	
食事	・普通食が出ます。		<ul style="list-style-type: none"> <li>_____時から絶食です。</li> <li>_____時から絶飲食です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術室から帰室して2時間後に水分摂取可能です。</li> <li>夕食より普通食がでます。</li> </ul>	・普通食がでます。	
清潔	・入浴またはシャワーを浴びてください。		・7時~8時にシャワーをしてください。		・体を拭き、着がえをします。	尿管が抜ければ入浴が出来ます。

特別な栄養管理の必要性 有・無 (どちらかに○)  
 総合的な機能評価: 自立 ・ 一部介助 ・ 全介助

入院時この用紙を持参してください。

岡山赤十字病院 開始年月H12.5 改正年月: H23.1 H24.4, H25.3